

RECAROレカロシート取付説明書

この度はレカロシート用ベースフレームをお買い上げ頂きありがとうございます。
本取付説明書は、取付け前に必ずお読み頂き、正しいお取付けを行って下さい。
本書は必ずお客様へお渡し下さい。本商品は販売店でのお取付けをお奨めします。

HN2037

1. 取扱い上の注意

- 1) 本製品はレカロ株式会社(日本人)が日本国内のアフターマーケット向け(一般市販向け)に販売しているレカロシートを車両に取り付けるための専用パーツです。その他の用途で使用された場合または記載事項に従わない取付け方法によって発生した不具合等につきましては、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- 2) 金属部品が多数ありますので、作業は軍手などをはめて、十分注意して行って下さい。
- 3) ボルト及びナットの締め付けには、寸法のあった工具を使用して確実に行って下さい。また、締め付けトルクの指示がある場合には、規定のトルクにて締め付けて下さい。
- 4) 作業は、シートを傷つけないために、必ずシートの下に布製のものを敷いて行って下さい。
- 5) 純正シートの取外し及び、レカロシート取付けの際には、ドアトリム、コンソールボックスなどに傷を付けたり、部品を破損しないように十分注意して作業を行って下さい。
- 6) スライドレールなどには突起物が出ていますので、取扱いには注意して下さい。
- 7) レールプロテクターは後部座席乗員を保護するためのものです。運行前に点検をして常に正常な取付け状態で走行して下さい。
- 8) レールプロテクターは、ベースフレームの形状や、車のフロアの形状により加工しなければならない時や取付けのできない場合がありますのでご了承ください。
- 9) GSシリーズでは、アングリアジャスター最上位、ハイトアジャスター最下位の時、アッパープロテクターがシートと、スライドレールの間に挟み込まれます。スライドレール中間位置付近での前後スライド時は、ハイトアジャスターを3m/m程度上げて使用して下さい。
- 10) シート下にハーネスコネクタがある場合には、コネクタ本体をもってロックを外してからシートを取外して下さい。また、接続する場合は確実に行って下さい。
- 11) サイドエアバッグ警告灯消灯作業または電動の純正シートや電動のレカロシートを脱着する場合は、必ず車の取扱説明書に従ってバッテリーを外してから作業を行って下さい。
- 12) 電動タイプのレカロシートを取付けする場合は、配線作業を純正シートを外す前に済ませておいて下さい。純正シートが外れている状態で配線作業をするとエアバッグの警告灯が点灯する恐れがあります。また配線は、必ずアクセサリ電源からプラス電源を取り、ヒューズを使用して下さい。また、安全の為市販の電源リレーを使った配線方法をお勧めいたします。(別紙シート付属説明書参照)
- 13) エアバッグ警告灯が点灯する恐れがありますので、純正シート及びシートベルトバックルにつながっている配線コネクタが外れている状態で、イグニッションスイッチをオンにしないで下さい。
- 14) 当社のベースフレームは基本的に新車を元に採寸・設計を行っています。万一、車両個体差や経年変化などでフロア取付け部分に大幅な寸法差がある場合には、ベースフレームを改造して取付けることは大変危険ですので、絶対に行わないで下さい。
- 15) ベースフレームに貼付されているラベルは、車検審査に必要な確認番号が記載されていますので、絶対にはがさないで下さい。
- 16) 品質向上の為予告なしに一部仕様を変更する場合がありますのであしからずご了承下さい。

2. 適応車種・部品番号

	車 種	年 式	型 式	部品番号(L/R)
ホンダ	シビック 2WD (フェリオ除く)	2000/9～	EU1.3、EP3	2085.529.1/2

3. 使用工具

ソケットレンチ、トルクレンチ、六角レンチ、プラスドライバー、マイナスドライバー
モンキーレンチ 他

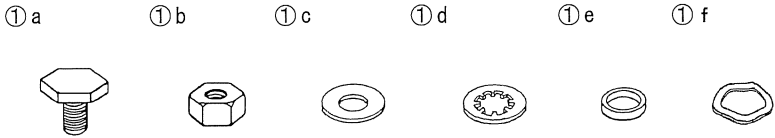
4. 構成部品 ※ 一覧表の内容と3ページのイラストを参照の上、ご確認下さい。

構成部品一覧表

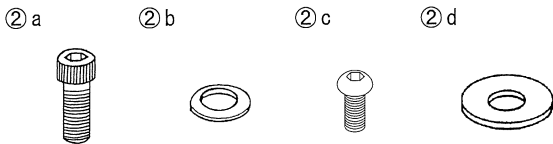
	品 番	2085.529.1/2
	車 種	シビック
No.	部品名称	数量
付属部品基本セット		
シートベルトバックル取付け ボルトセット		
①a	UNF7/16ボルト(段付)	1
①b	UNFナット	1
①c	平ワッシャー 外径24mm	1
①d	歯付ワッシャー	1
①e	カラー 外径14mm	1
①f	ウェーブワッシャー	1
ベースフレーム・スライドレール 取付けボルトセット		
②a	キャップボルト M8×25	4
②b	皿ハネ M8用	4
②c	キャップボルト M5×12	4
②d	平ワッシャー 外径32mm	4
ベースフレームプロテクターセット		
③a	六角ボルトカバー (M10用)	2
③b	エッジプロテクター	1
シート取り付け用 ボルトセット		
④	付属ボルトセット	1
ベースフレーム基本構成		
スライドレール構成部品		
⑤a	スライドレール (ドア・コンソール側)	各1
⑤b	スライドレバー (外レバー)	1
ベースフレーム構成部品		
⑥a	ベースフレーム本体 (ドア・コンソール側)	各1
⑥b	クロスメンバー	1
その他 構成部品		
⑦a	レールカバー	1
⑦b	レールカバー (加工品)	1
⑦c	ウオークスルーキャップ	1

— 枠は、取付け車種に応じて使用しない部品を示しています。(商品には入っていません)

シートベルトバックル取付け ボルトセット



ベースフレーム・スライドレール取付け ボルトセット



ベースフレームプロテクターセット

③a ③b



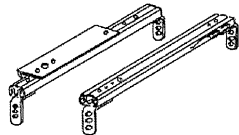
シート取り付け用 ボルトセット

④



スライドレール構成部品

⑤a

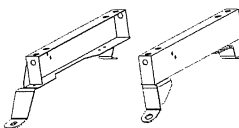


⑤b



ベースフレーム構成部品

⑥a



⑥b



その他 構成部品

⑦a



⑦b



⑦c



5. 準備作業

準備作業の前に・・・

※電動タイプのレカロシートを取付けの場合は、純正シートを取外す前に、シート用電源配線作業を済ませて下さい。

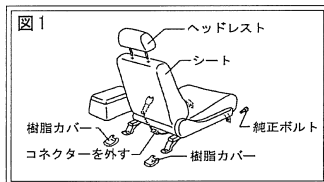
・注意:エアバッグ警告灯が点灯する恐れがありますので、純正シート及びシートベルトバックルにつながっている配線コネクタが外れている状態で、イグニッションをオンにしないで下さい。

各ボルトの締め付け

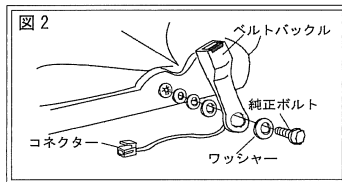
- ・それぞれのボルト径にあったトルクで確実に締め付けて下さい。
- ・規定以上のトルクにて締め付けた場合、破損の恐れがありますのでご注意ください。

ボルト径	締め付けトルク
M5	5.4±1 Nm
M6	9.2±1 Nm
M8	24±2 Nm
M10	44±4 Nm
UNF 7/16	44±4 Nm

1) 純正シートの取外し



2) シートベルトバックルの取外し

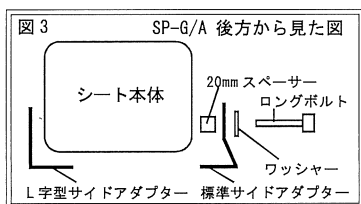


純正シートにシートベルトバックルを取外します。

- a. ヘッドレストを取外します。
- b. シート取付ボルトを取外します。
- c. 座面裏のコネクタを取外します。
- d. シートを車外へ出します。

3) L 字型サイドアダプター (別売) の取付け

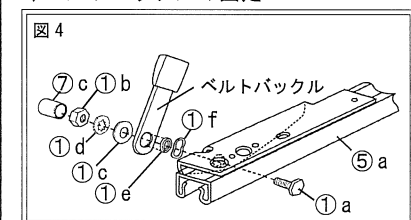
(※ SP-G/A 系(レーサー含む)を取付ける場合のみ対象)



- a. コンソール側は L字型アダプターをサイドアダプターセット付属のワッシャー、ボルトを使用して固定します。
- b. コンソール側は 標準サイドアダプターをサイドアダプターセット付属のスペーサー、ワッシャー、ロングボルトを使用して固定します。

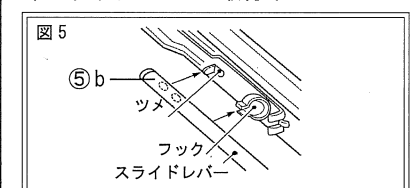
6. スライドレール・ベースフレームの取付け

1) ベルトバックルの固定



- UNFボルト①aを図4の方向でスライドレール⑤aのベルトアンカー穴へ通します。
- ボルトへ ウェブワッシャー①f、カラー①e、ベルトバックル、平ワッシャー①c、歯付ワッシャー①dの順で通します。
- ナット①hでボルトを固定します。
- ウォークスルーキャップ①iをナットに被せます。

2) スライドレバーの取付け



スライドレールのフックとツメを外向きにしてスライドレバー⑤bをはめ込みます。
※お好みに合わせて穴位置を調整して下さい。

3) スライドレールの取付け

- ドア側となるスライドレールに、レールカバー⑦aを装着します。
コンソール側となるスライドレールに、レールカバー⑦bを装着します。
- レールをスライドさせ、シートの取付け穴とスライドレールの取付け穴を合わせます。
- 取付けシートに合ったボルトを使用してスライドレールを固定します。
(スペーサーを使用する場合は、シートとスライドレールの間に挟みます)

ボルト・スペーサー使用一覧 基本表 (外レバータイプ)

取付けシート	使用ボルト	使用スペーサー
Lシリーズ、SR(I~V)、エルゴメドシリーズ オルソベッド、Cシリーズ、CSシリーズ	M6×30 6本	—
SR(6,11)、SP-X	M8×20 4本	—
AM19シリーズ、ES-V、Dシリーズ	M8×20 4本	6mm
SP-G/A、SP-GN/AN	サイドアダプターセット付属品	
	M8×28 4本	6mm
TS-G/W、RS-G/W	サイドアダプターセット付属品	
	M8×28 4本	6mm+6mm

※取付け可能なシートは、車種により異なります。(車内スペースに応じて)

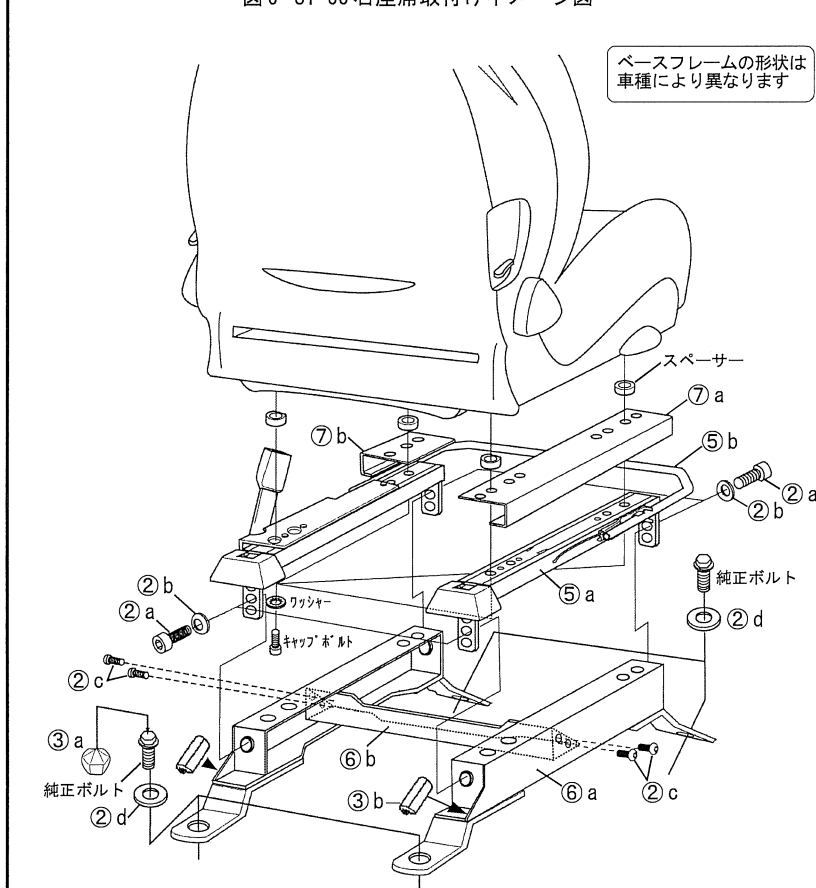
4) ベースフレームの取付け

- ベースフレーム⑥aにクロスメンバー⑥bを、キャップボルト②cで固定します。
- ベースフレームをフロアに置きます。
- コンソール・フロント側の取付け穴は、純正フロアボルトにで固定します。
他3ヶ所は、純正ボルトに平ワッシャー②dを通して固定します。
- リア側の純正ボルトに、六角ボルトカバー③aを被せます。
- ベースフレームレッグの切り立った部分に、エッジプロテクター③bを適度な長さにカットして被せます。

7. スライドレールとベースフレームの固定

- スライドを中間位置にしてシート本体を車内へ入れます。
- ベースフレーム側レール固定穴とスライドレールレッグの穴を合わせます。
- スライドレールレッグの真中の穴位置でポジションを仮合わせします。
キャップボルト②aに皿パネ②bを通して、フレーム本体とスライドレールを仮止めします。
- 一度着座してポジションを確認します。必要であれば、スライドレールレッグの取付け穴位置を変更して調節して下さい。
※スライドレールのレッグがベースフレーム等と干渉する場合は、レッグの干渉部分を切断して調整して下さい。
- キャップボルトを増締めします。

図6 ST-JJ右座席取付けイメージ図



8. 最終確認

- エアバッグ警告灯が点灯する恐れがありますので、ベルトバックルのコネクターは必ず結線して下さい。
- 確実な取付けがされている事を確認の上、ご使用下さい。また、定期的な点検も行なって下さい。

9. 交換後の純正シートの取扱い

純正シートはお客様で保管して頂き、車両を買い替え時に交換して頂くようにして下さい。

RECARO
レカロ株式会社

本 社: 〒527-0066 滋賀県東近江市柴原南町1570-1 TEL. 0748-24-0635